



中部農林だより

元気の芽



災害対策

あれから1年...

令和3年9月16日、本県に接近した台風14号の影響で大気の状態が不安定となり、宮崎市で1時間に60mmを超える非常に激しい雨が降りました。(24時間で315mm)

宮崎市内海地区では、幅100m、高さ70mにわたる大規模な山腹崩落が発生。同市と県南を結ぶ国道220号やJR日南線が寸断され、通勤や通学が困難になるなど、県民生活に甚大な影響がありました。

あれから1年。

崩落現場となった山腹斜面では、復旧工事が進められ、繰り返し発生する山腹の崩落に備え、これから本格的な対策工事を行います。



復旧工事の工程

① 土砂除去



② 掘削



③ 仮設モルタル吹付

機材や人の手による急斜面での工事が行われました。



災害発生直後



現在の状況

[林務課]

防災教室 in 内海小学校

災害から1年を迎えるにあたり、災害の危険、備えを学んでもらうため、9月7日(水)に、宮崎市立内海小学校で防災教室を開催しました。

日向灘に面する内海小学校は、防災教育の充実を掲げ、防災マップづくりや地震・津波避難訓練など、「自分の命は自分で守る。守った命で他人を守る」ことのできる児童の育成を目指して取り組まれています。

防災教室では、土砂災害の発生から復旧の道のりや、災害から身を守るための行動などについて、中部農林振興局林務課の小川考洋副主幹が説明を行い、子供たちは熱心に聞いていました。



山を形成する岩盤に触れる子供たち



「自分の命は自分で守る。守った命で他人を守る」子供たちも興味津々で話を聞いてくれました。



災害時にも使える「竹灯籠」づくりに挑戦。家庭でも伝えてもらいます。

スギの苗木を見て、触れ、香り、「切って、使って、すぐ植える」山を守るための大事なルールを学びました。



報道各社にも取り上げていただきました。

【山地災害の危険信号を見逃すな！】

8つの危険信号に御注意を



1 川がにごった 川がにごり、木の枝などが混ざりはじめた もしかして、上流で山くずれが発生？	2 水位が下がった 雨が降り続けているのに川の水位が下がった もしかして、山くずれが川の水をせき止め、はん蓋の危険が...	3 亀裂が走った 山の木が傾いたり斜面に亀裂が走った もしかして、地すべりや山くずれの前ぶれ？
4 石が落ちてきた 山の斜面から石が転がり落ちてきた もしかして、山くずれの前ぶれ？	5 わき水が止まった 今までかれたことのないわき水が止まった もしかして、地下水の流れが変わり、地すべりの前ぶれ？	6 わき水が増えた わき水の量が急に増えた もしかして、地下水の流れが変わり、地すべりの前ぶれ？
7 井戸水がにごった 普段澄んでいる沢や井戸の水がにごってきた もしかして、上流の沢の山くずれが原因？	8 地鳴りがする 地鳴りの音が聞こえてきた もしかして、山くずれ発生のサイン？	

祈る

竹灯籠祭 in 野島神社

災害から1年。災害の爪痕は未だ残っており、復旧までにはまだまだ時間がかかります。

宮崎市内海にある野島神社では、災害からの早期復旧と地域再興の願いを込めた光をともし「竹灯籠祭」が開催されます。



9月10日(土)、山腹斜面の工事現場の皆様の御協力のもと、竹灯籠約100個を作成



権禰宜の河野克武さん。野島地区の活性化のために何かできないかと考え、今回の企画を考案されたそうです。

竹灯籠・神楽の夕べ



令和4年9月17日(土) 午後5時30分～(日没後) ※予定
場所 野島神社境内

竹灯籠の光の中で神楽を奉納します。参加無料ですので、ぜひお越しください。

野島神社

住所 宮崎市内海6227
電話 0985-67-1234



@NOSHIMA_SHRINE

天神山ふれあいの竹林園 リニューアル

宮崎市大坪にある天神山ふれあいの竹林園は、明治44年に県の模範竹林として設置され、現在でも園内には14品種の竹が生育する貴重な見本林です。

また、広場や東屋、遊歩道なども整備され、宮崎市中心市街地からほど近い、自然とふれあえる憩いの場として利用されています。最近では新型コロナウイルス感染拡大の影響などから、アウトドアイベントの開催など、地域活動の場としての期待が高まっています。

しかし、これらの施設は平成8～9年に整備されたもので、遊歩道や手すりなどが老朽化し、利用者の安全確保が課題となっていました。

そこで、利用者の安全確保及び利便性向上を図るため、令和3年度天神山ふれあい竹林再整備事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金活用事業）により、遊歩道の改修のほか、階段や転落防止柵の設置等を行いました。



木もれ日広場を囲む 遊歩道整備

車椅子の方でも利用できるようにコンクリート舗装とし、以前よりも安全に通行できるようになりました。



勾配を緩和した階段の設置

老朽化に加え、地形等の制約から急な階段が多かったことから、階段勾配の緩和と蹴上の均一化により、児童や高齢者でも歩行しやすいよう改善しました。



案内標識板、 竹品種紹介プレート のリニューアル

14品種の竹の生育が確認されていますが、生息区域が開園時から変化していたため、案内標識板や竹品種の紹介プレートをリニューアルしました。

利用しやすくなった竹林園に、ぜひ遊びに来てください。